

| <image/> | | |
|----------|---|--|
| 行施る | し受現「「一市」」 か質い見しと助ま たけ場牛質本市 のて、の間化 6 6 6 6 7 7 8 7 8 7 8 8 8 7 8 8 8 9 10 10 | |

| 家候対 | 。て今後も維持発展させて |
|-------|---------------------|
| すめ | その進行警察にた |
| こ影 | 2 全国的に注目されています |
| 生 | 博物館の今後の運営につ |
| 価 | 配置をします。 |
| な | 支援体制の強化と、臨時 |
| 0 | 減員については、教育 |
| 教 | 見直しをしました。 |
| 期 | 全市的な活用を図る目的 |
| 崎町 | 委員長 博物館の持つノウ |
| 策 | はなぜか。 |
| つ | るが、今回学芸員を削減 |
| | コミ等から高い評価を |
| 伺 | 物館」が、専門家、生産 |
| 学 | 市に唯一の登録博物館、 |
| 懸 | なれるよう対応したい。 |
| 授 | 5団体が足並みをそろえ |
| | ます。 |
| | 県との交渉を考えていな |
| | 。 たから情報携供や助言を |
| | ぶっ青段星生っ広域連携協議会 |
| | |
| | その影響の大きさを心 |
| -I -E | が来年度から行われるこ |
| | 一併できない場合、県の補 |



金ケ崎町立永岡小学校 田植体験(祖母と共に)後のおやつのひととき